

地域包括支援センター 一次評価表

発表者 _____

「高齢者の自立に向けて取り組んだこと」

評価項目		評価指標	チェック	採点	加重	配点
個人への働きかけ	卒業あるいは自立に向かっているケースの取り組み					
	・どのような課題があるケースなのか。	本人の自立に向けた課題を、的確に把握できている。		5：大変良い	×4.5	/22.5
	・プランの目的・目標はどうか。	上記の課題に対して、的確な目的や目標の設定がされたケアプランとなっている。		4：良い		
	・目的・目標達成のためにどのように支援したか。 ・目的・目標達成のためにどのように動いたか。	上記の目的・目標の達成に向けて、本人のやる気を引き出し、本人が行動するように、上手く働きかけができています。		3：普通		
	・その結果どうなったか。	日常生活動作（室内歩行、室外歩行、外出頻度、排せつ、食事、入浴、着脱衣）ができた。（もともとできている場合もある。）		2：あまり良くない		
		手段的日常生活動作（掃除、洗濯、買い物、調理、ごみ出し、通院、服薬、金銭管理、電話、社会参加）ができた。（もともとできている場合もある。）		0：悪い		
		家庭内での役割ができた。				
		家庭外での役割ができた。				
	社会参加ができた。（例：「通いの場に行ける」、「健康ケア教室に参加できる」、「友達の家に行ける」、「公民館活動に参加できる」、「喫茶店に行ける」、「パチンコに行ける」、「仕事に行ける」、「畑に行ける」など、社会との交流が大切と考えている。）					
地域への働きかけ	住民主体の地域づくりの取り組み					
	・地域課題をどうとらえたか。	地域づくりに取り組むにあたって、地域の課題を的確に把握できている。		5：大変良い	×4.5	/22.5
	・多くの関係者とのネットワークが築けているか。	地域づくりに向けて、地域の人とのつながり・関係を築き、そのつながり・関係を保つことができている。		4：良い		
	・住民主体の取り組みへの働きかけはどのように行ったか。	地域住民による自発的な活動や参加を働きかける（「マネジャー」の役割を果たす）ことができている。		3：普通		
・住民主体の取り組みにつなげることができたか。	地域づくりに向けて、住民主体で持続可能な取り組みとなるよう、住民のやる気を引き出し、住民が進んで行えるような支援ができているか。		2：あまり良くない 0：悪い			
プレゼンのスキル	プレゼンテーションのスキルアップ					
	・提出資料、プレゼンを通じて、高齢者の自立支援に取り組んだことが伝えられているか。	取り組み内容が見やすく、よく分かる資料になっている。		5：大変良い	×1	/5
		はきはきと聞き取りやすい話し方をしている。		4：良い		
		難しい専門用語を使っていない、起承転結があるなど、説明が分かりやすい。		3：普通		
			2：あまり良くない 0：悪い			
				合計		/50